

2019年1月9日

眼科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「岐阜大学における眼トキソカラ症の後ろ向き調査」への協力のお願い

眼科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：1998年1月1日から2018年12月31日までに当科において眼トキソカラ症と診断された患者さんを対象にします。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2024年3月31日

研究目的・方法：

生活環境の変化や食生活の変遷あるいは海外への活動範囲の広域化により人体への寄生虫感染の増加が危惧されています。眼科領域でも幼虫移行症である眼トキソカラ症が報告されています。しかし、眼トキソカラ症は比較的まれなため、いまだ臨床像の詳細ならびに治療法が明らかになっていません。そこで今回、岐阜大学附属病院眼科において眼トキソカラ症を調査し、その病態解明を行ないたいと考えています。その結果は、眼トキソカラ症の予防や治療に役立つ可能性があり、また得られた情報を眼科診療従事者で共有することで日常診療にも大いに役に立つと考えています。

あなたの年齢、性別、罹患眼、嗜好歴、動物飼育歴、視力、眼圧、細隙灯所見、眼底、自発蛍光、光干渉断層計、視野、網膜電図、病型、血液検査（好酸球、IgE、抗トキソカラ抗体）、限界フリッカ一値、治療法および転帰を診療記録より収集します。決してこの調査票にはあなたの個人情報記入されません。この研究のために新たに検査をしたり試料を採取することはありません。

研究に用いる試料・情報の種類：

取得する情報は、年齢、性別、罹患眼、嗜好歴、動物飼育歴、視力、眼圧、細隙灯所見、眼底、自発蛍光、光干渉断層計、視野、網膜電図、病型、血液検査（好酸球、IgE、抗トキソカラ抗体）、限界フリッカ一値、治療法および転帰です。

今回の研究で新たに採取する試料はありません。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象とし

ませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 眼科
電話番号 058-230-6288
氏名：望月 清文

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 眼科
氏名：望月 清文

研究代表者

研究責任者 岐阜大学医学部附属病院 眼科 准教授
氏名：望月 清文